

「戦争について考えてみませんか」 人権のひろば～人権・同和教育シリーズ～



戦争は最大の人権侵害です。戦争は多くの人の命を奪い、生きる権利を侵害してきました。

また、原子爆弾は多数の犠牲者を出し、現在も後遺症で苦しんでいる人たちがいます。

戦争がもたらした悲惨な過去、かけがえのない命や平和の大切さを、戦争を経験していない世代に伝えなければなりません。また、世界で唯一の核被爆国として、核兵器が廃絶されることを切望し、本市では昭和60年3月25日に非核平和都市を宣言しました。

【戦争の話の間こう～68年前を語り継ぐ～】

本市では、市内で空襲に遭われた人を毎年8月に講師として招き、空襲で四日市のまちが瞬間に火の海となった様子や、避難している途中に経験した出来事など、当時の体験を交えてお話いただく講演会を開催しています。終戦から今年で68年が経ち、戦争を経験された人が年々少なくなる中、直接お話を聞けることは、とても貴重な経験です。

また、親子で戦争や命の尊さについて考える「親子映画鑑賞会」や、平和への理解と啓発を図る「原爆パネル展」を開催しています。

人類が同じ過ちを繰り返さないよう、一人ひとりの平和に対する理解が必要です。皆さんもこれらの事業に参加し、戦争や命の尊さについて考えてみませんか。



「戦争の間こう」の講演の様子

問い合わせ先
市民生活課
(☎354-8179 FAX354-8316)

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「四日市の心に残る風景」です。全12回、四季折々に見ることができる四日市の美しい風景をご紹介します。

今回は伊坂ダムの写真です。ダムの風景にツツジの鮮やかな彩りが添えられています。



伊坂ダムは桜、新緑、紅葉、雪化粧など、季節によりさまざまな装いを見ることができる場所です。

■もう一つの心に残る風景

伊坂ダムの周囲を泳ぐこいのぼりの風景です。こいのぼりは、こどもの日に因んで市内外の親子によって作成されたもので、色使いなどそれぞれの個性が表現されています。



■自転車で四季の美しい風景を満喫

伊坂ダムは自転車を楽しめるサイクルパークとしても整備されています。自転車で風を感じながら、季節の美しい風景を満喫してみたいはいかがでしょうか。自転車の利用に関することは、伊坂ダムサイクルパーク管理事務所(☎/FAX364-1546)へ。ホームページ(<http://yokkaichi-shinko.com/home/2009/01/post-8.html>)でもご覧いただけます。



問い合わせ先
広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

セブン-イレブン 経営者募集 説明会開催中!

説明会日程 **参加無料**

- 5/10 金 19:00~21:30 四日市市文化会館
- 5/18 土 10:00~13:00 四日市都ホテル

加盟条件

資格 ご夫婦・親子・兄弟・姉妹で経営に専念できる55歳までの方。

負担金 ●Cタイプ/本部が土地・建物をご用意いたします。255万円(税込)
●Aタイプ/ご自身で土地・店舗をご用意ください。307万5千円(税込)

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン
〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8
セブン-イレブン ヨイミセ

☎0120-711-413

携帯・PHS 利用可[加盟店オーナー募集部直通]受付/9:30~17:30日曜を除く毎日(祝日も可)

セブン オーナー 検索 <http://www.sej.co.jp/owner/>

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,856人 [3月末日現在(前年比-827)] ■火災件数 6件 [3月分(前年比-10)] ■交通事故件数 962件 [3月分]